



辻川だより

発行 辻川区 [辻川公民館]
〒679-2204 福崎町西田原 1227
TEL 0790-22-5763
ホームページ http://www10.plala.or.jp/
/tujikawa/public_html/

第34号 [2015夏号] 平成27年7月4日発行



第2回グラントゴルフ大会



今年度は7月から11月にかけて、皆様の身近に居られる援護が必要な方の避難方法の確認と、有事の際の役割分担の確立と、訓練の強化に取り組みたいと思いますので、皆様の一層のご協力をお願いいたします。

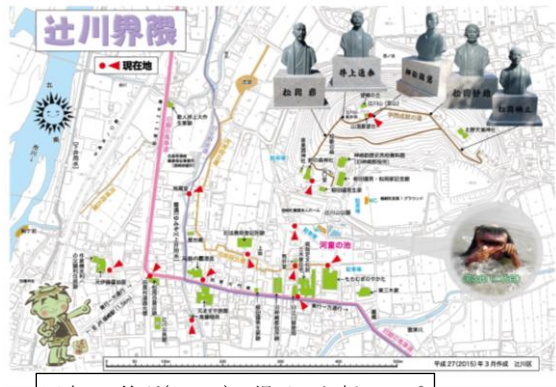


民俗辻広場まつり
会場受付スタート



4/25 鈴の森神社で火起こし

春に辻川界隈展「スタンプリ」



区内12箇所(●→)に掲示した新マップ

今年度は7月から11月にかけて、皆様の身近に居られる援護が必要な方の避難方法の確認と、有事の際の役割分担の確立と、訓練の強化に取り組みたいと思いますので、皆様の一層のご協力をお願いいたします。

今年度は7月から11月にかけて、皆様の身近に居られる援護が必要な方の避難方法の確認と、有事の際の役割分担の確立と、訓練の強化に取り組みたいと思いますので、皆様の一層のご協力をお願いいたします。

今年度は7月から11月にかけて、皆様の身近に居られる援護が必要な方の避難方法の確認と、有事の際の役割分担の確立と、訓練の強化に取り組みたいと思いますので、皆様の一層のご協力をお願いいたします。

今年度は7月から11月にかけて、皆様の身近に居られる援護が必要な方の避難方法の確認と、有事の際の役割分担の確立と、訓練の強化に取り組みたいと思いますので、皆様の一層のご協力をお願いいたします。

今年度は7月から11月にかけて、皆様の身近に居られる援護が必要な方の避難方法の確認と、有事の際の役割分担の確立と、訓練の強化に取り組みたいと思いますので、皆様の一層のご協力をお願いいたします。

協議員会は今

4/6月の協議員会での報告・検討内容を一部紹介します。

- ① グラントゴルフ大会の内容
- ② 辻川界隈展は「辻川まるごと界隈展スタンプリ」に
- ③ 溝普請の内容・分担確認
- ④ 公民館の漏水は1階奥の倉庫下から。外壁に沿って上水管付け替え工事を近日中に
- ⑤ 区内「要援護者」調査方法
- ⑥ 防犯灯完全LED化
- ⑦ 自律(立)のまちづくり交付金制度の対象事業検討
- ⑧ 屋台修理に「文化遺産を活かした地域活性化事業」採択

◆4月4日(土)
隣保長・各種団体役員会議
①今年度の「自律(立)のまちづくり」の交付金事業について意見交換(町より担当者出席)
②防火に関する意見・公民館の耐震補強はまず耐震診断から。避難所として「もちむぎのやかた」の指定を、等
③今年の辻川界隈展は町の民俗辻広場まつりと同時開催
④第2回グラントゴルフ大会の実施要項説明。飛び入り可
⑤溝普請の予定説明
◆4月25日(土) 辻川界隈展
第9回民俗辻広場まつり
(福崎町他主催)併せて今回初

◆4月29日(昭和の日)
第2回グラントゴルフ大会
参加者・役員総勢100名弱、内ジュニア21名が2時間のプレーを楽しんだ。隔年の運動会競技にも同規模のグラントゴルフがあっても面白い。準備に関わっていただいた体育委員や関係者の皆様、ご苦勞様。なお、参加賞はペットボトルを入れる携帯ケースであった。

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

当面の予定

7/17(金) 午後7時30分
人権・青少年健全育成研修会
7/25(土) 締め切り
隣保内の要援護者調査
8/1(土) 民俗学の夕べ
17:00~ 夜店開店(6団体予定)
18:30 開会 21:30 閉会
8/2(日) クリーン作戦
8月中旬 自治会対抗親善
ソフトボール大会
9月中旬 隣保長各種団体会議

一般の部(敬称略)[16ホール]		
1位	松岡 幸雄	38 打
2位	内藤 八重子	40
3位	松岡 博子	40
4位	松岡 三重子	43
5位	中村 武嗣	43
ジュニアの部		
1位	田中 天真	52 打
2位	山本 壮悟	55
3位	小川 隼人	61
4位	酒井 華歩	61
ホールインワン賞		
松岡幸雄、松岡三重子、松岡博子、山下美紀、古井良平、内藤八重子、上延英一、棟居大智(ジュニア)		

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

辻川山公園の清掃協力
民俗辻広場まつり直前の4月18日、久しぶりの清掃日和、黄砂が少し舞う香霞の中、クックを中心に辻川区から43名もの参加があった。また、6月13日は2巡目の「フロック」が担当。辻川区からは40名が参加。梅雨入り後の池では河童が楽しそうに眺めていた。

5/24 老人会の鈴の森神社周辺
清掃に56名参加(新見氏提供)



◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

◆5月17日(日) 溝普請
区民総出の「田植え」前の溝掃除。さわやかな好天の下、街がきれいになった。当日は上井用水の清掃も行われた。

地震対策 ③

大地震から命を守るには住宅の耐震改修が欠かせない。建築基準法で耐震基準が強化された1981年5月以前の家は、構造の弱点を知るためにも必ず耐震診断をと国や自治体は呼びかける。それ以降でも耐震性が足りない可能性はある。一戸の改修費の平均は150万円。補助制度をつまなく活用すれば自己負担は半分程度になる(神戸新聞2014/10/20)という。今号では主に住宅耐震化に関する助成制度の現状についてまとめた。

まずは、耐震診断が

町が派遣する専門家が「耐震評価」を判定。県の補助額は木造住宅で3千円。福岡町の上乗せ補助はない。

次に、改修計画の作成

どの程度の改修を行うか決定。県の補助額は費用の2/3(上限20万円)。福岡町の上乗せ補助はない。

★リフォームは耐震改修・補強の好機

自宅のバリアフリーやシロアリ被害対策など、リフォームする時こそが耐震改修のチャンス。耐震診断が不可欠な1981年5月以前の木造住宅は今年で築34年以上。同時施工で安く済めば満足感倍増。後述の県や福岡町の公的補助制度を上手に活用すれば、自己負担が100万円前後安くするという。ぜひ事前に問合せを。

テレビ・ステレオ
上に花瓶や金魚鉢を乗せると水がこぼれてショートし、発火する危険がある。また、ラックやパソコンデスクなどのキャスターは、できれば取り外しておく。

ベッド
キャスターがついていれば外し、落下・転倒する可能性のある物からはできるだけ離して置く。また、ガラスが砕け散った床の上を歩かなければならないことも考えて、スリッパをベッドの下に入れておく。

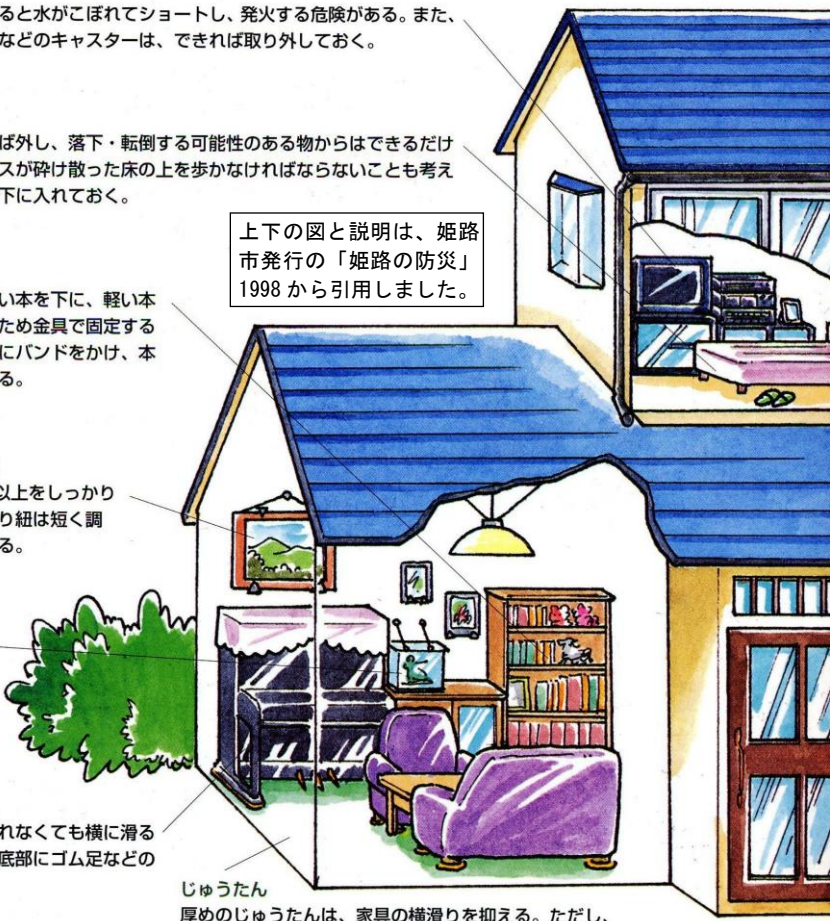
本箱
重心が下になるように重い本を下に、軽い本を上置く。転倒防止のため金具で固定するほか、背表紙を囲むようにバンドをかけ、本が飛び出さないようにする。

額・掛け時計・照明器具
落下防止のため、2か所以上をしっかりと固定する。その際、吊り紐は短く調節し、揺れ幅を小さくする。

家具や棚の上の飾り物
止むを得ず人形ケースなどを置く場合は、ヒートンとひもなどで柱に固定する。

ピアノ
超重量級のピアノは、倒れなくても横に滑るだけで凶器そのもの。脚底部にゴム足などの滑り止めをつける。

上下の図と説明は、姫路市発行の「姫路の防災」1998年から引用しました。



じゅうたん
厚めのじゅうたんは、家具の横滑りを抑える。ただし、購入の際には防災マークの確認を忘れずに。

★辻川区の備えは：
公民館倉庫に防災機器を収納。水と乾パンは登記所跡倉庫に。掲示している備品リスト参照を。

定額50万円の補助がある。一人暮らしには最適か。詳しくは県ホームページから直接問い合わせを。

6月号「か役場地域振興課までお問い合わせを。

★杉の間伐材で耐震化
年末年始のNHKニュースで紹介されていた「壁柱」は「一部屋の耐震化で家屋の倒壊を防げる」「コストは一般的な耐震工事の1/3以下」「工期が短いため仮住まいの必要がない」であった。問い合わせ先は(株)大阪木材相互市場(港区福岡) 電話 06-6574-1131

そして、耐震改修へ(兵庫県助成制度)

県は1981年5月以前建築の住宅を対象に、従来の耐震改修補助(上限100万円)に加えて、今年度から建て替えても同程度の助成を導入した。さらに「防災ベッド」も新たに補助対象に含めた。この防災ベッドの費用は45万円前後だが、定額10万円の補助対象なのでさらに安価に。また、寝室だけでも補強する耐震シェルター設置や屋根の軽量化工事には共に

福岡町の住宅改修(耐震化)助成制度

福岡町では産業活性化緊急支援事業として住宅改修助成制度を設けている。町内の施工業者を利用し、住宅等の修繕や補修などの改修工事を行う場合に、その経費の一部を補助する制度で、補助の対象期間は平成29年3月末までとなっている。詳細は「広報ふくさき」1月号・6月号「か役場地域振興課までお問い合わせを。

国交省は「省エネ住宅ポイント制度」を2年半ぶりに復活した。この制度では省エネ性能が高い住宅の新築やリフォームで最大45万円分のポイントがもらえ、地域の特産品や商品券と交換できる。昨年末以降に工事契約を結び、平成28年3月末までに着工することが条件。耐震改修工事も対象。詳しくは専用のコールセンターへ。



窓・カーテン
窓に限らず鏡などの板ガラス類には、飛散防止フィルムを全面に貼る。防災処理を施した厚手のカーテンの利用も効果的。

ベランダ
植木鉢、プランターの整理整頓。手すりにサビやぐらつきがないかチェック。ベランダに置いたエアコンの室外機は、倒れてガラスを割らないよう土台を固定。

食器棚・タンス
壁面に密着して設置し、つっぱり棒やL字型金具を使い、上部・側面を固定。荷物や食器は重いものを下、軽い物を上へ。

開き扉
流し台の頭上の開き戸は、中の物が放り出されないようにとめ金具をつける。

家電製品
オーブンレンジや炊飯器などは、あまり高い所に置かない。

冷蔵庫
2ドア以上のものは、境目を胴巻にして背面で固定。

テーブル
脚にゴムキャップをはかせ、滑り止めをする。購入の際は、なるべく角の丸いものを。

ブロック塀・門柱
土中に40cm以上の基礎部分がないものや鉄筋が入っていないものは補強。ひび割れや鉄筋のサビも修理。また、塀を新しく造るときは防火の働きもある「生垣」が好ましい。

プロパンガス
ボンベが倒れないように鎖で固定。

玄関
自転車、ベビーカー、ショッピングカートなど、脱出するときに邪魔になるものを置かない。

★経験者が語る備えの知恵

2月16日の神戸新聞に阪神・淡路大震災を経験した神戸市民の備えの知恵が紹介されていた。一部を紹介すると：

【水・食料】冷蔵庫に入れないで良い乾物類を買い込む習慣が役立った。風呂おけが前夜の水で満たされていたことは助かった。トイレや洗面に使った。【電気・ガス】乾電池の予備は重宝した。懐中電灯はヘッドライト型を。両手が使える。【持出品】筆記具は書き置き、伝言など、情報をメモするのに役立った。被災後はどこに何があるか分からない。非常持出品は玄関近くに。【家具・食器】お皿の上にラップを敷くと、洗わなくても済む。

■高いところの重いものを低いところに入れ替えた。詳細は神戸市ホームページの「あのとき役立つ私の知恵」を参照されたい。

★情報判断は落ち着いて
■マグニチュードと震度を混同するな。■本震(最初の大きなゆれ)より大きな余震(本震後のゆれ)は来ない。■テマや噂に惑わされるな。正しい知識が冷静な判断を生む。

★安否確認方法のポイント
■被災地への電話等はまずつながらない。町外・県外の連絡先を家族で共有。■冷蔵庫に入っている「辻川安心カプセル」で家族情報の共有を。

編集後記
地震に対する備えはまずは自ら重い腰を上げる「勇気」と「決断」が必要ですね。自省自戒。(田崎)